

松の内も明け、各現場は通常モードに。3月末が工期の現場においては、これからが追い込みの本番です。どんよりとした冬空を気にしながらも、工期内完成に向け段取りに奔走しています。

昨年は全国で837件の土砂災害が発生

平成24年の全国で発生した土砂災害発生件数(速報値)が、国土交通省砂防部より発表されました。これによると、土石流等256件、地すべり76件、がけ崩れ505件、合計837件の土砂災害が発生しました。

当事務所管内でも、昨年9月の台風16号の豪雨により、揖斐川町坂内川上地先の品又谷(しなまただに)支川ギラ谷で土石流が発生し、品又谷にかかる県道橋が流木にて閉塞し、後続の土砂等が氾濫するなどの被害は発生しています。

[砂防部の発表資料はココをクリック](#) (国土交通省のHPへ)

メタルロード工法を採用 =大谷川=

揖斐川町坂内広瀬(さかうちひろせ)地先の大谷川(おおたにがわ)において、大谷川第3砂防堰堤を設置するために必要な工事用道路の平成24年度工事(工事延長 L=86.3m)に着手します。工事は平成25年12月末までの2ヶ年で行い、施工は(株)久保田工務店が行います。

今年度の施工を行う箇所は急峻な地形の箇所ので、斜面の切土や盛土による従来の工法では施工できないため、メタルロード工法を当事務所で初めて採用しています。



メタルロードの施工状況
写真提供: 多治見砂防国道事務所

冬期休止へ =八草川=

揖斐川町坂内川上(さかうちかわかみ)地先で工を進めていた八草川(はっそうがわ)山腹工事(施工: (株)久保田工務店)において、崩壊地に緑を復元する工事を行ってきましたが、今年度予定していた工事が完了し、豪雪地帯のため中断期間に入りました。工事の再開は4月からの予定です。



施工完了箇所
(H24.12末現在)

法面工終了間近 =宇津志谷=

本巢市根尾宇津志(ねおうつし)地先で工を進める宇津志谷第1砂防堰堤工事(施工: 杉山建設(株))では、補償となる水道施設を設置するための法面対策が最終段階です。グランドアンカー工が終了し、現在法枠工の施工中です。

今後は、水道施設本体の施工へと移ります。



法枠工の施工状況

難解地盤を克服 =内谷=

揖斐川町外津汲(とつくみ)地先で工を進める外津汲内谷(うちだに)第1砂防堰堤工事(施工: (株)所組)は、地質が複雑で難航していた堰堤右岸側の掘削が終了し、堰堤本体工のコンクリート打設を再開することが出来ました。

今後は、右岸側の4リフトを打設が完了した後、仮設水路を転流し中央の透過部の施工へと移ります。



コンクリート打設状況

揖斐高原スキー場と貝月谷渓流保全工

揖斐川町日坂(ひさか)地先の揖斐高原スキー場が1月5日にオープンし、グレンデではファミリーのスキー客等で賑わっています。

スキー場の中を流れる貝月谷には、土砂災害からスキー場の施設等を守るため「貝月谷渓流保全工」が整備されており、景観に配慮し自然石を利用しています。揖斐高原スキー場を訪れた際は是非一度ご覧下さい。



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしております。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp